

大柱3 職場・家庭・地域における固定的性別役割分担からの脱却

3-1 職場と家庭の連携による男女のワーク・ライフ・バランスの実現

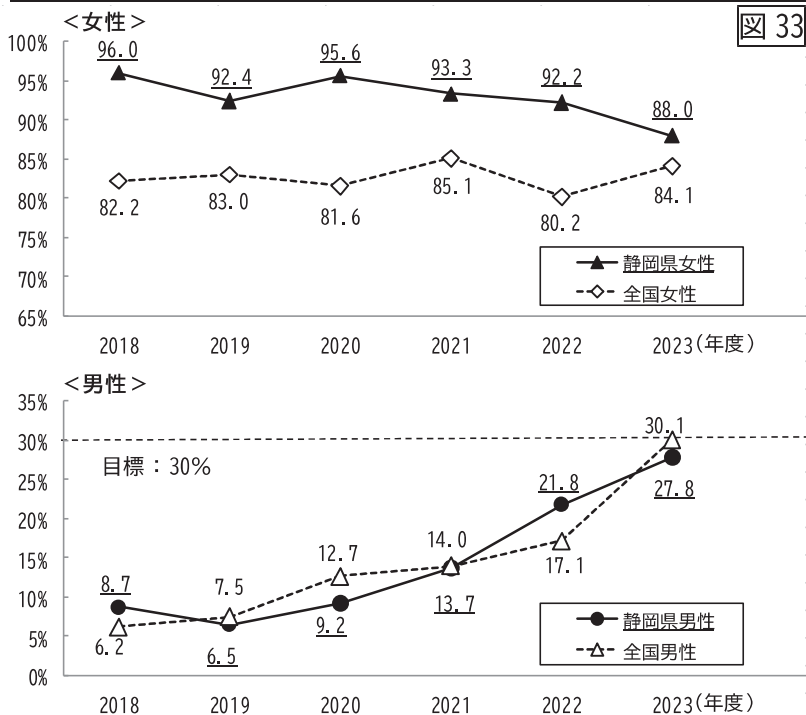
指 標	現況値 (基準値)	目標値	実績値
男性の育児休業の取得率	2019年度 6.5%	2025年度 30% (旧 13%)	2023年度 27.8%

33 男性の育児休業の取得率

男性の育児休業取得率は27.8% (2023年度)と、大きく上昇しています。

(図 33)

33 男性の育児休業の取得率



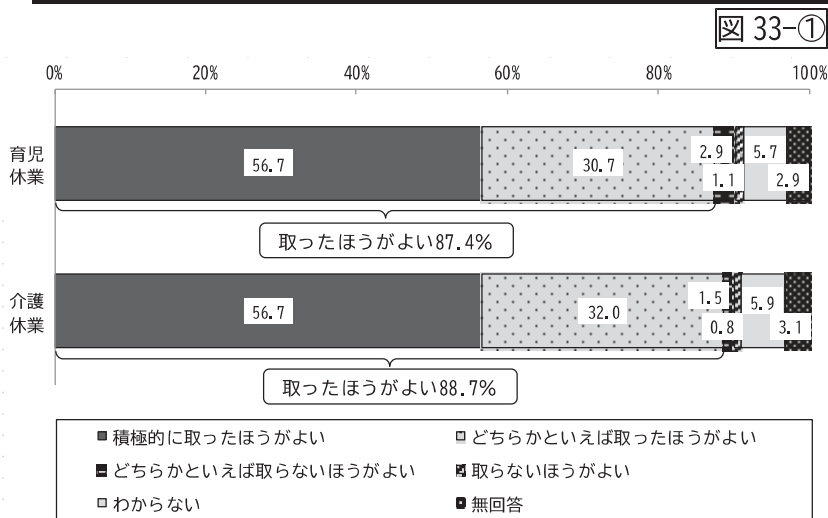
(資料)「静岡県雇用管理状況調査」、「雇用均等基本調査」(厚生労働省)

33-① 男性の育児休業や介護休業の取得について

男性の育児休業や介護休業について、取ったほうがよいと考える人の割合は、いずれも8割を超えています。

(図 33-①)

33-① 男性の育児休業や介護休業の取得について



(資料)「静岡県の男女共同参画に関する県民意識調査 (2024)」

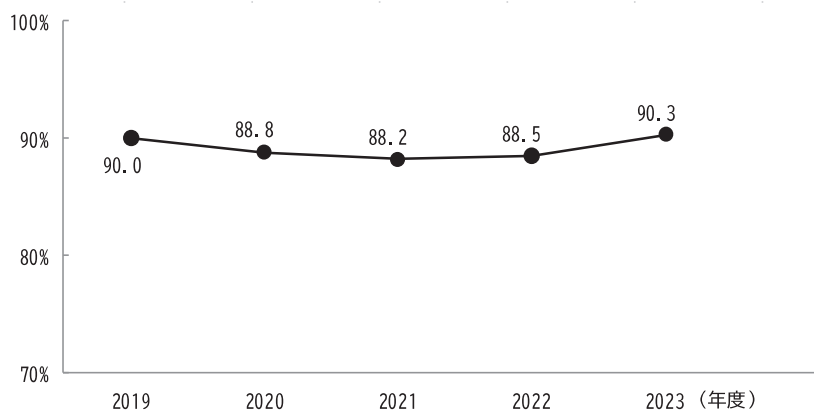
34 仕事と子育て(介護)の両立支援・働きやすい職場環境づくりに取り組んでいる企業の割合

仕事と子育て（介護）の両立支援・働きやすい職場環境づくりに取り組んでいる企業の割合は90.3%（2023年度）と、前年度から増加しました。

（図 34）

34 仕事と子育て(介護)の両立支援・働きやすい職場環境づくりに取り組んでいる企業の割合

図 34



（資料）県労働雇用政策課調べ

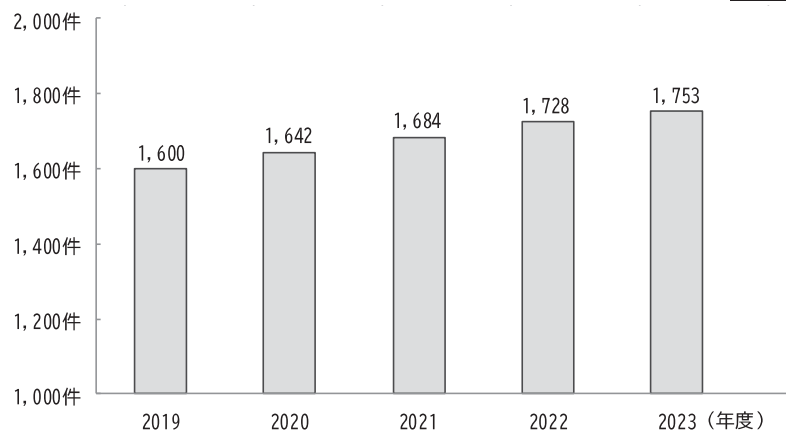
35 男女共同参画社会づくり宣言事業所数

男女共同参画社会づくり宣言事業所数は、1,753件（2023年度）と、増加しました。

（図 35）

35 男女共同参画社会づくり宣言事業所数

図 35



（資料）県男女共同参画課調べ

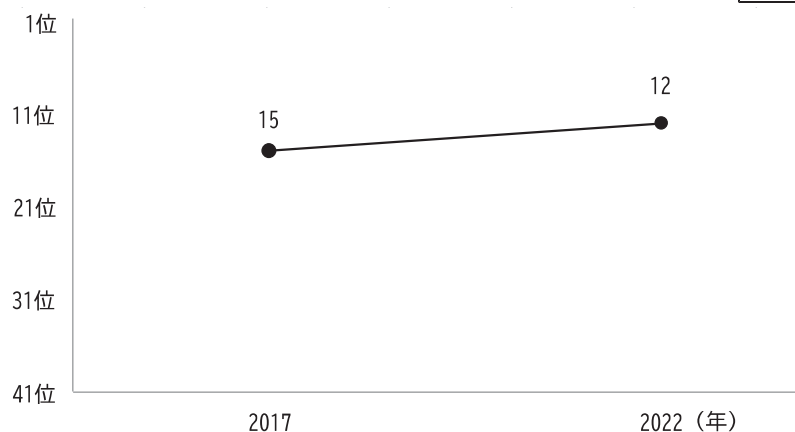
36 生産年齢人口における女性の有業率の全国順位

生産年齢人口における女性の有業率の全国順位は、12位（2022年）と、前回調査時から上昇しました。

（図 36）

36 生産年齢人口における女性の有業率の全国順位

図 36



（資料）「就業構造基本統計」（総務省）

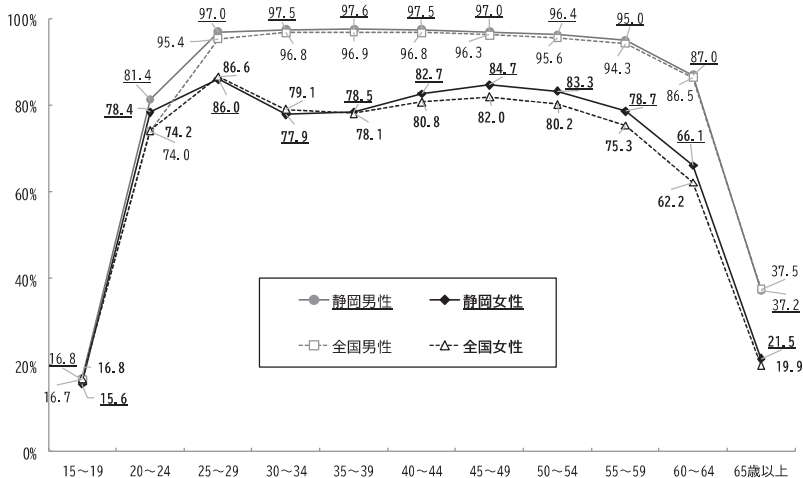
36-① 年齢階級別労働力率

結婚出産期に当たる年代で女性の労働力が低下する「M字カーブ」の谷が、30代前半は全国を下回っていますが、30代後半の世代では上回っています。

(図 36-①)

36-① 年齢階級別労働力率 (全国・県)

図 36-①



(資料)「国勢調査(2020)」

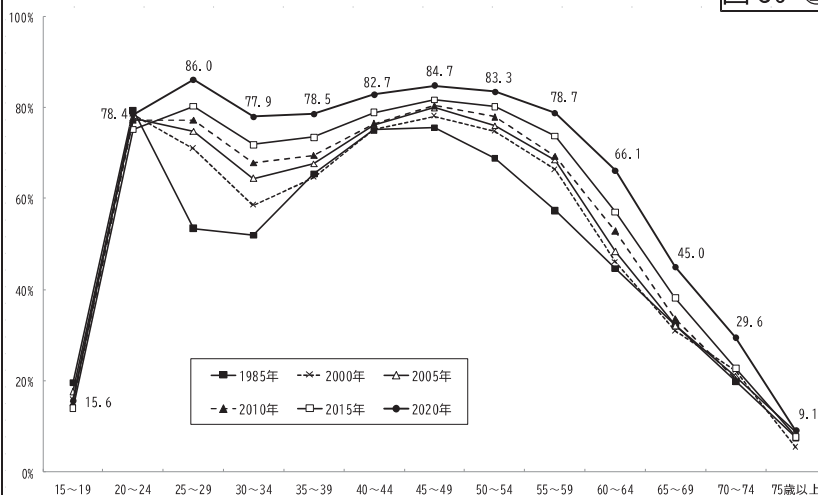
36-② 女性の年齢階級別労働力率の推移

2015年と比べ、全体的に比率が高くなり、「M字カーブ」は改善傾向にあります。

(図 36-②)

36-② 女性の年齢階級別労働力率の推移 (県：経年)

図 36-②



(資料)「国勢調査(2020)」

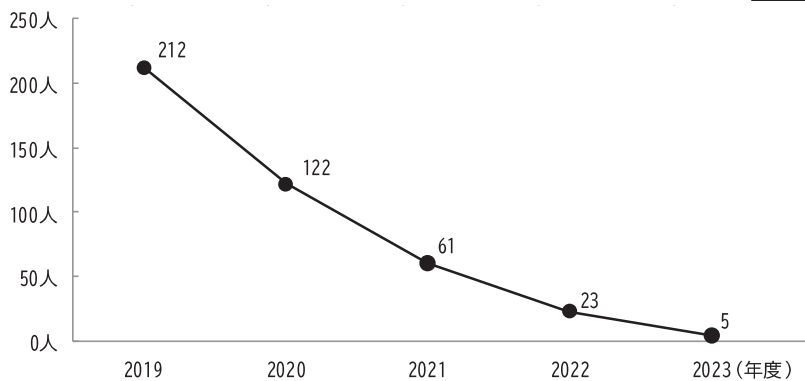
37 保育所待機児童数

保育所待機児童数は5人(2023年度)と、減少しています。

(図 37)

37 保育所待機児童数

図 37



(資料)「保育所等利用待機児童数調査」(厚生労働省)

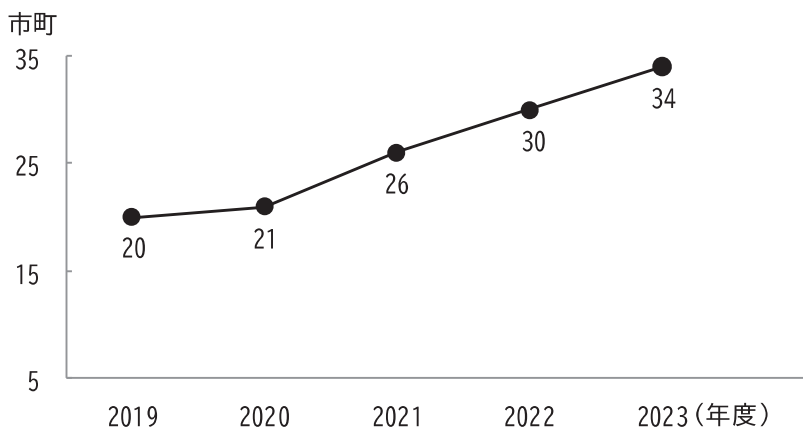
38 待機児童ゼロの市町数

待機児童ゼロの市町数は、34市町（2023年度）と、増加しています。

（図38）

38 待機児童ゼロの市町数

図38



（資料）県こども未来課調べ

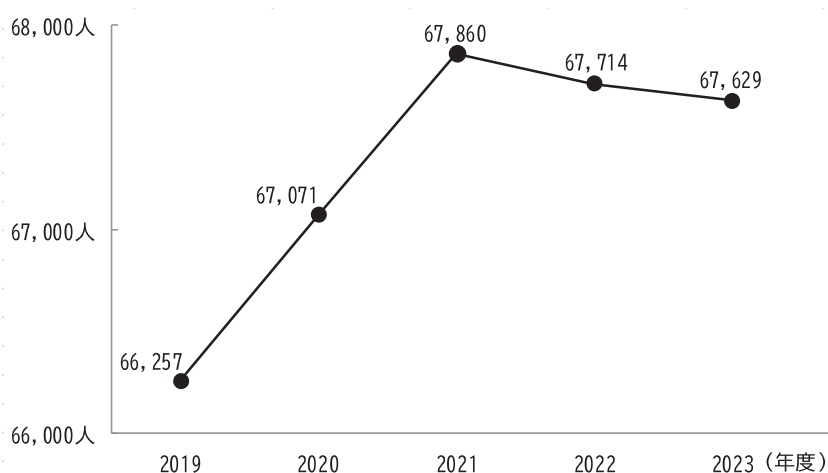
39 公的保育サービス受入児童数

公的保育サービス（認可保育所、認定こども園、家庭的保育、認証保育所など）の受入児童数は67,629人（2023年度）と、前年度から減少しました。

（図39）

39 公的保育サービス受入児童数

図39



（資料）「保育所等利用待機児童数調査」（厚生労働省）

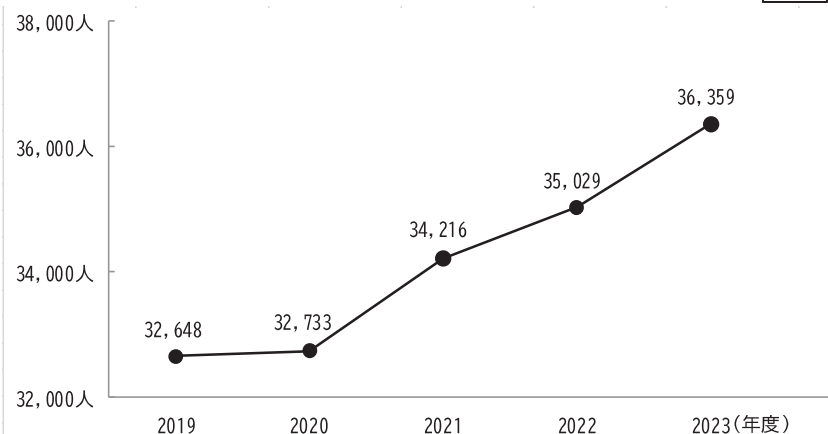
40 放課後児童クラブの受入児童数

放課後児童クラブの受入児童数は36,359人（2023年度）と、増加しています。

（図40）

40 放課後児童クラブの受入児童数

図40



（資料）「放課後児童健全育成事業の実施状況調査」（厚生労働省）

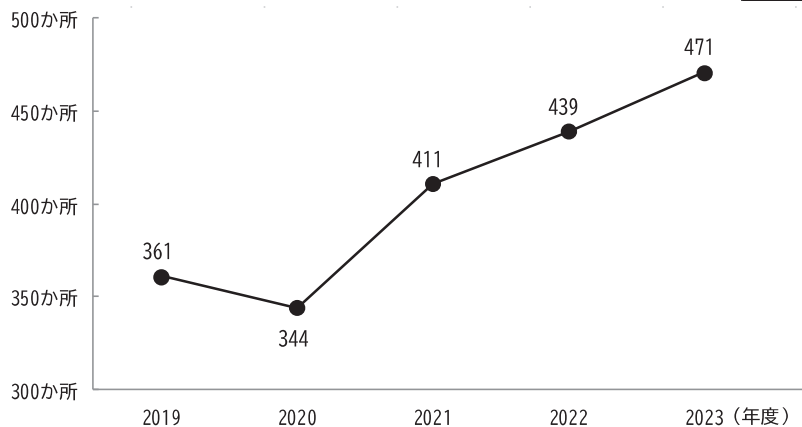
41 一時預かり（幼稚園型を除く）実施箇所数

一時預かり実施箇所数は471か所（2023年度）と、増加しています。

（図41）

41 一時預かり（幼稚園型を除く）実施箇所数

図41



（資料）県子ども未来課調べ

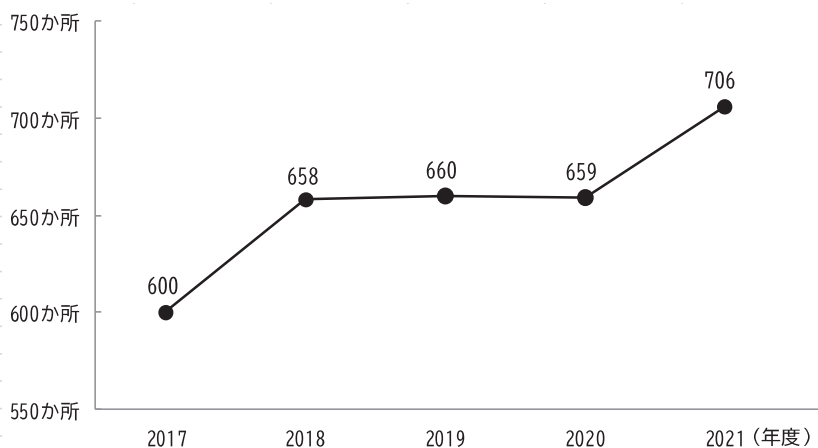
42 延長保育実施箇所数

延長保育実施箇所数は706か所（2021年度）と、前年度から増加しました。

（図42）

42 延長保育実施箇所数

図42



（資料）県子ども未来課調べ

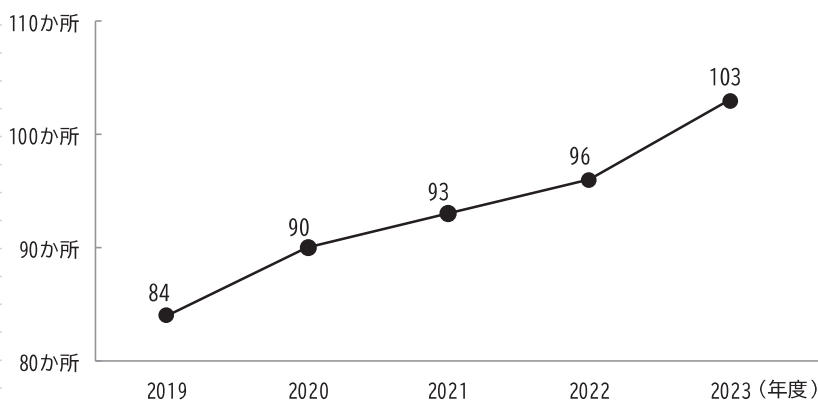
43 病児保育実施箇所数

病児保育実施箇所数は103か所（2023年度）と、増加しています。

（図43）

43 病児保育実施箇所数

図43



（資料）県子ども未来課調べ

大柱3 職場・家庭・地域における固定的性別役割分担からの脱却

3-2 地域と家庭の連携による男女共同参画の推進

指 標	現状値 (基準値)	目標値	実績値
市町の防災会議に占める女性割合	2020年度 8.7%	2025年度 10%	2023年度 8.9%

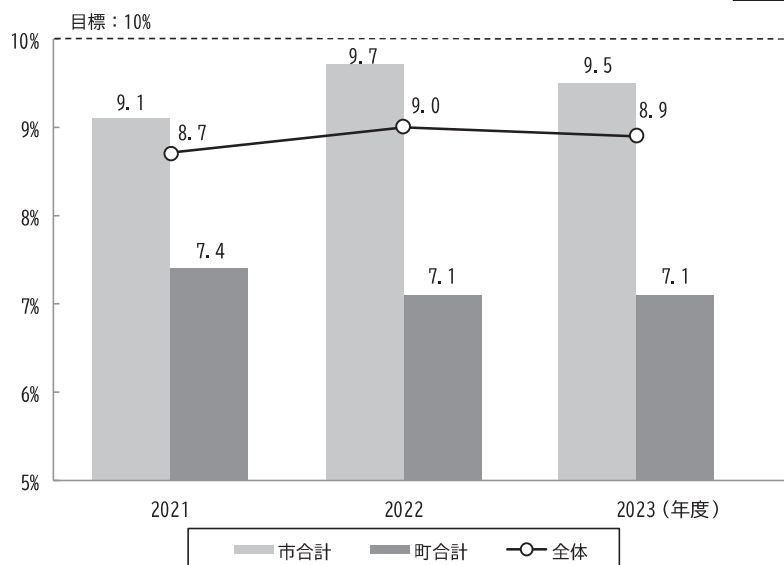
44 市町の防災会議に占める女性割合

市町の防災会議に占める女性割合は8.9%（2023年度）と、概ね横ばいとなっています。

（図 44）

44 市町の防災会議に占める女性割合

図 44



（資料）県男女共同参画課調べ

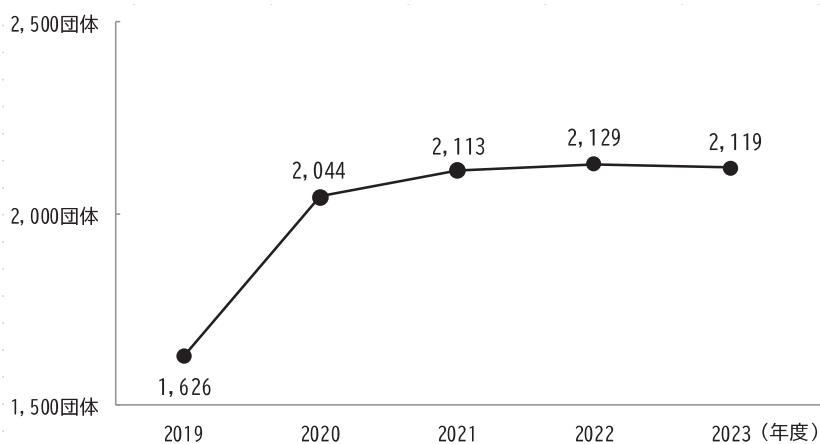
45 ふじさんっこ応援隊の参加団体数

ふじさんっこ応援隊の参加団体数は2,119団体（2023年度）と、前年度から減少しました。

（図 45）

45 ふじさんっこ応援隊の参加団体数

図 45



（資料）県子ども未来課調べ

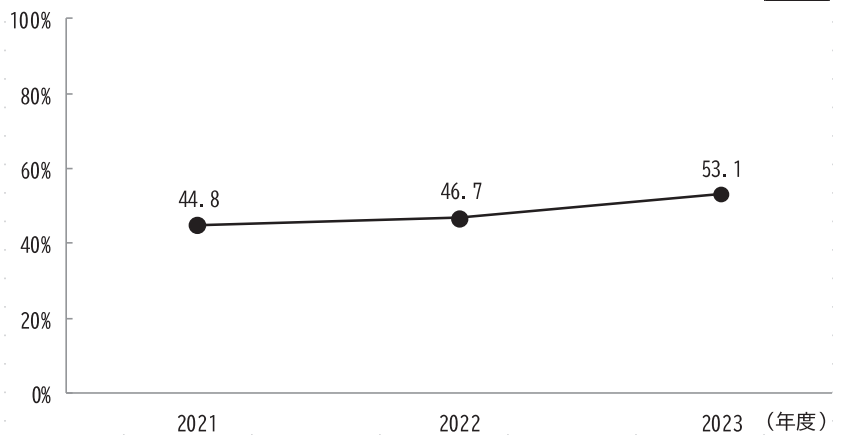
46 子育て未来マイスターが在籍している地域子育て支援拠点の割合

子育て未来マイスターが在籍している地域子育て支援拠点の割合は53.1%（2023年度）と、前年度から増加しました。

（図46）

46 子育て未来マイスターが在籍している地域子育て支援拠点の割合

図46



（資料）県子ども未来課調べ

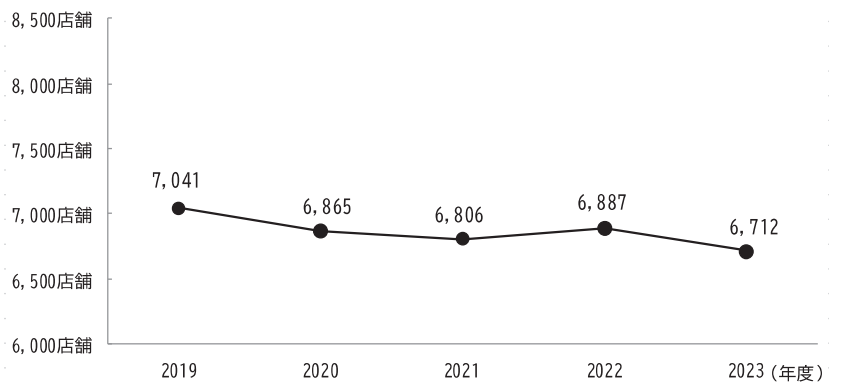
47 しずおか子育て優待カード事業協賛店舗数

しずおか子育て優待カード事業協賛店舗数は6,712店舗（2023年度）と、前年度から減少しました。

（図47）

47 しずおか子育て優待カード事業協賛店舗数

図47



（資料）県子ども未来課調べ

47-① 合計特殊出生率*の推移

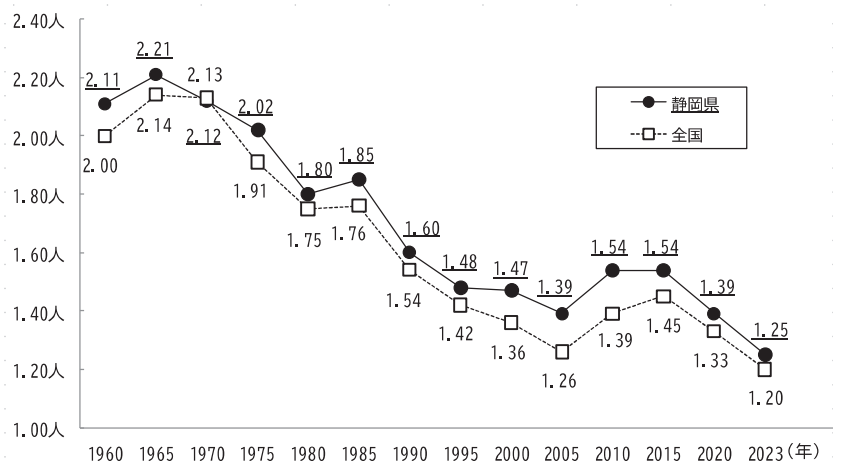
県の合計特殊出生率は1.25人、全国の合計特殊出生率は1.20人（ともに2023年）と、いずれも過去最低となりました。

（図47-①）

*15歳から49歳までの女性の年齢別出生率を合計したもので、1人の女性が仮にその年次の年齢別出生率で一生の間に生むとしたときの子どもの数に相当する。

47-① 合計特殊出生率の推移

図47-①



（資料）「人口動態統計」（厚生労働省）